

参加者募集要項

「^{はに}埴」の神を^{まつ}祀る氏神様の火をいただき、「野焼き」を開催します

野焼きとは、粘土で作った物をたき火で焼く、最も原始的な焼き物づくりの方法です。そのため焼成途中で破損してしまうものも多くあり、完成してもそのままでは湯飲みや茶碗などのような用途には適しません。それでも、そこには素朴な陶芸の原点があり、醍醐味でもあります。その点をご理解頂いた上で、ひとりひとりが作家として、また、自ら焚き木をくべ共に焼成を体験する仲間として参加者を募集します。



・「作陶会」

第一回 9/23(土) 第二回 9/24(日)

※各日程とも午前10時～午後4時までの間に来場し、制作を完了して下さい。また、陶芸講師が同席します。(講習希望の場合は、午前10時、午後1時集合)
作陶後の作品は神社で自然乾燥し、「野焼き」当日までお預かりします。
※野焼き用粘土を購入し自宅で制作をされても結構です。

会 場：「畝尾坐健土安神社・参籠所」

持ち物：作業用服装、作品のイメージ、飲食物(必要に応じ弁当)、手ぬぐい

備 考：希望者数などにより作陶会日を集約させて頂く場合があります。



・「野焼き」 11/4(土)

※作品を焼く日ですので、全員参加して頂く日となります。
※雨天、強風など、荒天により中止の場合は、11月5日(日)に延期します。
なお、朝6時現在で中止決定をします。事務局にお問い合わせ下さい。

日〇程：午前 9時00分 会場集合・受付後、各自作品の窯入れ
9時20分 御神火行列出発(畝尾坐健土安神社)
10時00分 火入式(野焼き窯へ点火)
午後 4時00分 窯だし・片づけ(午後5時頃解散予定)

会〇場：「下八釣町広場」

持ち物：タオル、軍手、帽子、長靴(作業に適した履物)、敷物、水筒、弁当、おやつ、土器を入れて帰る梱包資材。注：自宅で制作される方は、作品を十分に乾燥させた上で「野焼き」当日持参下さい。未乾燥の作品は破裂する場合があります、焼成をご遠慮頂くことがあります。

備 考：一日掛かりますので昼食は各自ご準備ください。※気象条件により窯出しが遅くなり暗くなる場合があります。当日は、はらっぱマーケットが開催され、飲食店等の出店もあり、広場での飲食は自由です。近くにコンビニもあります。各自、食材を持ち寄り鍋やおでんなど、たき火を使って自炊も可能です。

あまのかぐやまはにやきほうせいかい
令和5年「天香山埴焼奉製会」開催のお知らせ

あまのかぐやま
天香久山は古事記、日本書紀、万葉集などに多く登場し、大和朝廷発祥の大変古い時代、大和の国に都が置かれていた昔から現代に至るまで、聖なる山として大切にされて来ました。あまのかぐやま
天香久山は古典では「天香山」と記します。天照大神の天岩戸隠れの神話や、初代神武天皇が大和朝廷を橿原の地に開く際に、あまのかぐやま
天香久山の土である「埴」で焼物を作ったことが知られています。

神武天皇は九州の日向から、橿原の地に朝廷を開くために東へ向かい、吉野に入った所で「天香山の埴を取り、焼き物を作って、八百万の神をお祀りすれば、おのずと道が開かれる」と夢の中でお告げを受けました。これを実行しようとあまのかぐやま
天香久山へ向かいましたが、山の周りには多くの敵がいたので、部下二人を、おじいさんとおばあさんの姿に変えて入山させるといふ、わが国最初の仮装ともいふべき事が行われました。

その結果、無事に埴を採取の神々を祀り、大和朝廷を開

あまのかぐやま
天香久山はもともと天上界

あまのかぐやま
来たと伝承され、天香久山にか

あまのかぐやま
なっており、往古の昔より天香久山は

あまのかぐやま
国そのものを表す物実として認識されています。

「白埴御神地」がある南浦町の天香山神社は、うらない
あまのかぐやま
ト占の神を祀り天香久山北麓に鎮座しており、「赤埴御神地」がある下八釣町の畝尾坐健土安神社は埴の神を祀り、うねおにますたけはにやす
あまのかぐやま
赤埴山の麓に鎮座していますが、両神社では令和元年より、神武天皇の埴採りの神話にもとづき神事を行い「天香山埴焼奉製会」を開催する運びとなりました。この機会に土器作陶を通し、太古から続く神話の世界を体感頂ければ幸いです。

ぼくじょう
「ト定神事」 4月1日(土) 10時 於：天香山神社

・天香山埴焼奉製会神事について占う神事

はにとり
「埴採神事」 5月1日(月)

・「白埴御神地」より埴を採る神事 10時 於：天香山神社

・「赤埴御神地」より埴を採る神事 14時 於：畝尾坐健土安神社

ひいれ
「火入神事」 於：畝尾坐健土安神社

火起こしの儀 11月3日(金) 18時00分

野焼き窯火入の儀 11月4日(土) 9時20分 御神火行列出発

・野焼き前日の夕刻に採火式、翌朝、御神火行列にて野焼き窯へ点火



令和5年「天香山埴焼奉製会」参加申込書

FAX 0744-22-5761 「天香山埴焼奉製会」実行委員会事務局 行

事務局使用欄				申込日 月 日
住所	〒 □□□-□□□□			
参加者氏名	フリガナ		フリガナ	
	お名前		お名前	
	フリガナ		フリガナ	
	お名前		お名前	
電話番号		FAX番号		
Eメール	@			
	参加人数		費用	計
	大人	小人	大人(小人)	
第一回「作陶会」9/23	名	名	2,000円(1,000円)	※ご希望の作陶日をお選びください。人数調整をさせていただく場合があります。
第二回「作陶会」9/24	名	名		
「野焼き」11/4	名	名		
野焼き用粘土	※粘土1kgで、湯飲みぐらいの大きさの器が2~3個作れます。		400円 / 1個(1kg)	円
総合計				円

参加費 大人 2,000円/一人・小人(小学生以下) 1,000円/一人 (万一欠席されたり、作品を焼くだけの場合も参加費が必要です。イベント傷害共済加入費用を含む)。いずれも詳細は上記参加申込書をご参照下さい。参加費は事前又は作陶会当日徴収します。

申込 FAX(この用紙に記入後送信して下さい)又はEメール(必要事項をお知らせ下さい)で、下記問い合わせ先まで申し込んで下さい。予定参加人数に達した時点で締め切ります。

- その他**
- ・小学生以下は、必ず保護者が同伴して下さい。
 - ・お車は乗り合いで、畝尾坐健土安神社前駐車場、下八釣町広場に誘導に従って止めて下さい。
 - ・11月4日(土)「野焼き」当日は、はらっぱマーケットを同時開催しています。はらっぱマーケット出店者(アルコール類の販売はご遠慮下さい。)も募集しています、詳細はお問い合わせ下さい。
 - ・当行事中のゴミは各自でお持ち帰り下さい。



主催：「天香山埴焼奉製会」実行委員会
 共催：天香山神社・畝尾坐健土安神社・造形工房 埵 (TAO)
 問い合わせ：「天香山埴焼奉製会」実行委員会 事務局 担当:山尾

<https://www.facebook.com/haniyasu.shrine/>

haniyasu_shrine@yahoo.co.jp 0744-22-5761